

しもきたのしぜんをまもるかい
下北の自然を守る会 (松本市)

・組織の活動面積	A= 26.34 ha
・組織の構成員数	約 55 人

組織形態	共同活動 <input checked="" type="checkbox"/>	中山間直接支払 <input type="checkbox"/>	向上活動 <input type="checkbox"/>
取組開始年度	平成25年～	—	—

構成員	農家、非農家、下新北町会自治会、下新北農家組合、下新北子供会、くれき野生産組合など
-----	---

組織の概要

下新北地区は、西に北アルプス、東に美ヶ原を眺め、地区の中央を流れるくれき川の両側に広がる田園を抱えた環境に恵まれた場所に位置しています。

主たる活動としては

- ① 農水路の整備及び保守活動
- ② ホタル生息地の環境整備活動
- ③ 地域内の公共場所の植栽植樹活動

その他、地区内各諸団体と協力をして、『コスモス祭り』、『そば祭り』等を実施し、地域の活性化、地域の連帯化を目指して幅広く根強い活動を展開しています。

みんなの力で 自然を大切にしよう！自然を育てよう！

花いっぱい運動の一環として花壇の整備をしました。雑草を取り去り、肥料をまき、水をやり、すくすく育つことを念じて植付を行いました。植えられた花々が咲き乱れるのを見て人々の心もきっと和むことでしょう。



環境整備の一環として地区内道路の草刈をおこないました。日頃刈払機とは縁のない非農家の方も先輩農家の方々の指導を受け草刈作業に精をだしました。作業が終了するころには半人前位の腕前に成長しました。



来年のホタル乱舞に思いをはせホタル生息地の環境整備をおこないました。不要な草本の除去、水流の流れ調整等々おこないました。来年は近くにある常夜灯の光を遮るため、ここに数本の植樹を行う予定です。

